

## 第6章 歴史的風致の維持及び向上に必要な事業に関する事項

### (1) 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方

歴史的風致維持向上施設とは、地域における歴史的風致の維持及び向上に寄与する公共施設等であり、白河市固有の歴史的・文化的遺産を維持、継承していくことに寄与する施設・活動の場等とする。歴史的風致維持向上施設においては、市の上位・関連計画と連携を図りながら、文化財や歴史的・文化的遺産の修復、まちなか回遊向上、良好な町並み景観形成に寄与する整備を行う。

また、整備を行った歴史的風致維持向上施設については、その施設が持つ価値を向上させるために、積極的に公開・活用を行う。また、これらの資源の価値を周知する機会を創出し、歴史的風致の維持・向上に努める。

さらに、歴史的風致維持向上施設の管理にあたっては、建設部、文化財部局及び関係部局との役割分担のもとで連携するとともに、適切な維持管理を行う。また、その所有者等に対しても適切な助言、指導等を行うこととする。

これらの白河市における歴史的風致の維持・向上に資する整備は、次の基本的考え方に基づき事業を推進していくこととする。

#### ① 史跡等整備

史跡小峰城跡をはじめとする史跡等の整備に関して、修復整備を推進する。

#### ② 景観・歴史的建造物等の整備

良好な町並み景観形成の支援や歴史的建造物等の修復整備を推進する。

#### ③ まちなか回遊性向上

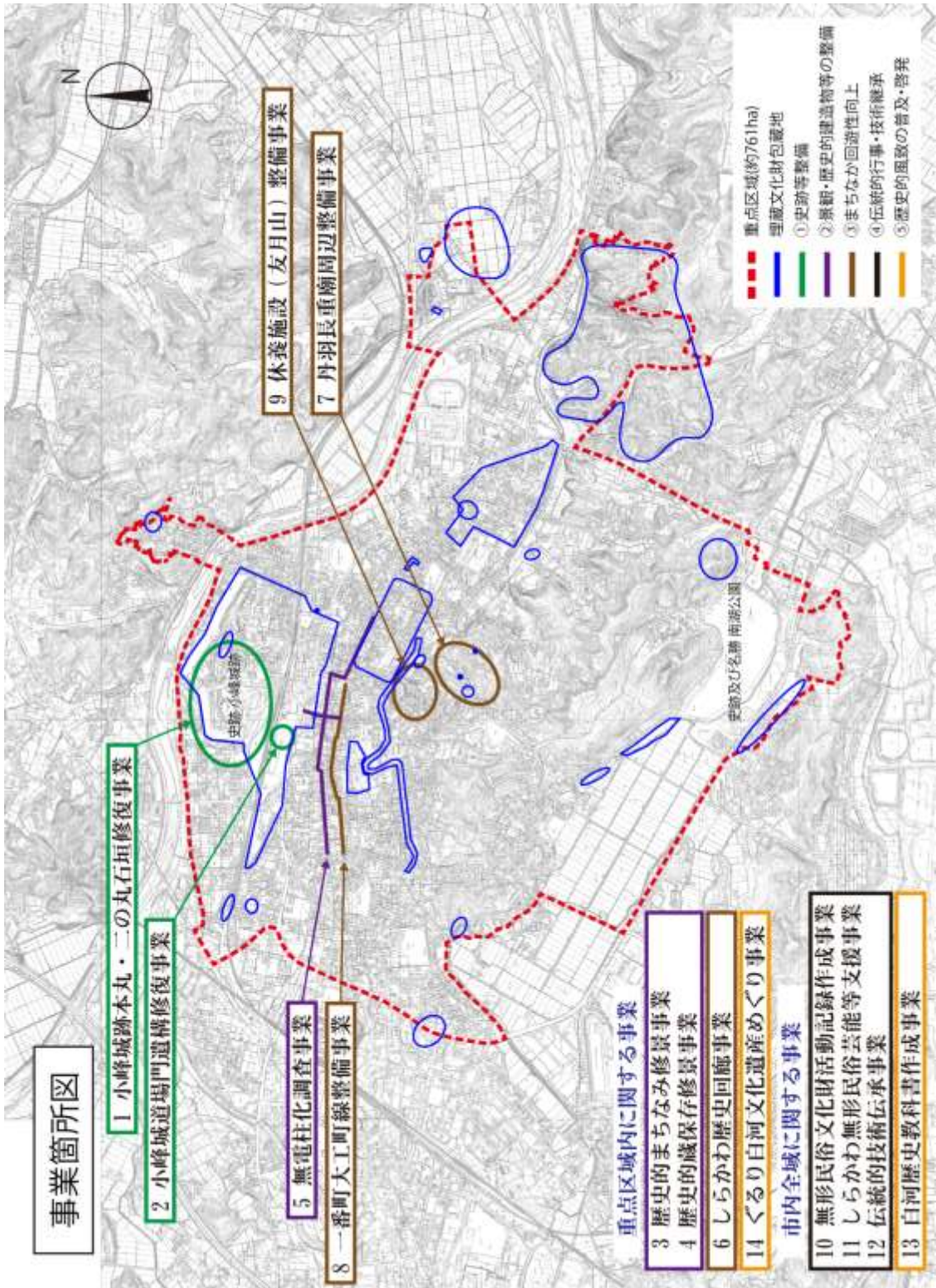
歴史的資産をつなぐまちなか回遊性の向上を図る。

#### ④ 伝統的行事・技術継承

伝統産業や祭礼等の担い手の育成支援を行う。

#### ⑤ 歴史的風致の普及・啓発

重点区域内に残っている足元の歴史的な資源を見直し、歴史について学ぶ・触れる機会を創出することで、歴史的風致の普及・啓発などを行う。



## (2) 歴史的風致の維持向上に資する事業

## ① 史跡等整備

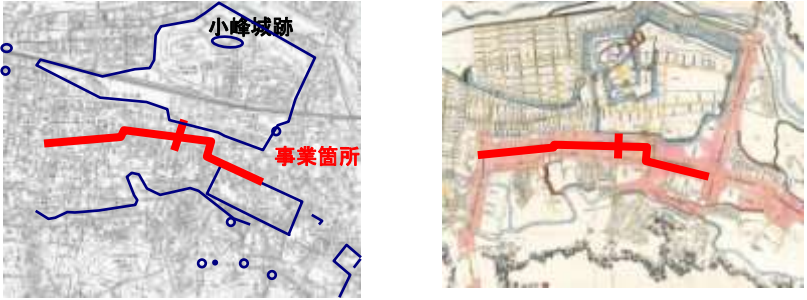
事業名	1 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業
整備主体	白河市
事業手法	国宝重要文化財等保存整備事業（文化庁補助事業）
関連計画	小峰城跡保存管理計画（平成24年度策定予定）
事業期間	平成24年度～
事業位置	
事業概要	<p>史跡指定地内における石垣は、経年変化で劣化が著しく崩落の危険性が高まっていることから、石垣の修復が喫緊の課題となっている。平成24年度までに小峰城跡保存管理計画を策定する中で、石垣の調査・測量等を行い、修復方法を検討し石垣の保全を図る。</p> <p style="text-align: center;">石垣崩落危険箇所</p>  
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>史跡小峰城跡・三重櫓は、まちなかの至る所から見ることができ、白河市のシンボリック的存在となっている。史跡小峰城跡の石垣を修復することは、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	2 小峰城道場門遺構修復事業
整備主体	白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備計画事業）
関連計画	小峰城跡保存管理計画（平成24年度策定予定）
事業期間	平成23年度～平成24年度
事業位置	
事業概要	<p>小峰城道場門遺構の調査・測量・設計等を行い、石垣の一部修復、遺構面を保護する等の露出展示的な整備をし、賑やかなまちなか再生のため整備を図るイベント広場と連携して一般公開することにより、多くの市民に道場門の歴史的役割のご理解をいただくこととする。なお、整備にあたっては文化庁と協議の上、行うこととする。</p> <p style="text-align: center;">航空写真</p>  <p style="text-align: center;">遺構平面図</p>  <p>小峰城道場門平面図（御檜絵図）</p> 
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>道場門は、小峰城三の丸から道場小路武家屋敷に通じる門であり、市街地に残された城郭遺構として貴重なものである。小峰城道場門遺構を整備することにより、道場門が果たした歴史的な役割を知ってもらう機会を創出し、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

## ② 景観・歴史的建造物等の整備

事業名	3 歴史的まちなみ修景事業
整備主体	民間（所有者）、地域住民組織、白河市、NPO しらかわ建築サポートセンター
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業）
関連計画	—
事業期間	平成 23 年度～
事業概要	<p>白河市の中心市街地は、旧奥州街道沿道などを中心に歴史的建造物の商家や蔵などの歴史的景観が多く残り、それらを舞台として白河提灯まつりや白河だるま市などが開催され、城下町である白河市の重要な歴史的風致を形成している。これら歴史的風致の保全を図るため、景観計画に基づき景観形成ガイドライン等を作成し、これに基づく改修等に対する支援を行うこととする。</p> 
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>旧城下町である中心市街地を形成する商家等の歴史的建造物は、年々減少傾向にある。このため、歴史的建造物や町並み保全と修景を整備することにより、連続性のある歴史的町並み景観の形成を図ることができ、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	<b>4 歴史的蔵保存修景事業</b>
整備主体	民間（所有者）、地域住民組織、白河市、NPO しらかわ建築サポートセンター
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業）
関連計画	—
事業期間	平成 24 年度～
事業概要	<p>旧奥州街道沿線や歴史的街路沿道に面する歴史的な蔵について、歴史的風致形成建造物に指定し、蔵の外観修景、内装装備等の整備改善を行い、蔵の保全活用と公開を図るため、所有者等が行う蔵の保存修景事業の一部を助成する。</p> <p style="text-align: center;"><b>蔵外部の損傷状況</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"><b>蔵内部の損傷状況</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>旧城下町である中心市街地には、多くの蔵が存在しているが、年々減少傾向にある。このため、蔵の保全と修景を行うことにより、歴史的町並み景観の形成を図り、旧城下町としての景観を維持していくことで、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	5 無電柱化調査事業
整備主体	白河市
事業手法	市単独事業
関連計画	—
事業期間	平成 24 年度～
事業位置	
事業概要	<p>旧奥州街道である現在の国道 294 号は、鹿嶋神社祭礼（白河提灯まつり）の運行ルート、白河だるま市の開催場所等になっており、都市計画道路白河駅白坂線は、小峰城三重櫓を視対象とした視点場となっているが、電線・電柱類により、祭礼時の運営支障及び眺望景観が阻害されている。このため、道路管理者、事業者等と無電柱化に関する調整を図りながら、現況及び整備手法等について調査・検討を行う。</p> 
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>祭礼運行の支障や景観阻害要因となっている、電線・電柱類の無電柱化を推進するための現況及び整備手法等について調査・検討を行うことは、歴史的な町並み景観の維持・形成につながり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

## ③ まちなか回遊性向上

事業名	6 しらかわ歴史回廊事業
整備主体	白河市
事業手法	市単独事業
関連計画	—
事業期間	平成24年度～
事業概要	<p>&lt;マップ作成・イベント等による回遊性向上&gt;  まちなかに残る歴史的建造物、歴史的・文化的資源等を結んだ回遊ルートマップ等を作成し、年に数回の散策ツアー等を開催する。</p>  <p>&lt;誘導サイン等整備による回遊性向上&gt;  歩行者系誘導サイン、道標等の案内施設整備を行うことにより、まちなか回遊性の向上を図る。</p> 
事業が歴史的風致の持向上に寄与する理由	歴史的建造物が所在する町並みや文化財を繋ぐ回遊性の向上は、白河市民及び来街者が、白河の歴史的・文化的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持・向上に寄与する。



事業名	7 丹羽長重廟周辺整備事業
整備主体	白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業） 社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業と一体の関連社会資本整備・効果促進事業）
関連計画	—
事業期間	平成23年度～平成27年度
事業位置	
事業概要	<p>丹羽長重廟を歴史的風致形成建造物に指定し、修復・保存を図る。また、一体としてその周辺との回遊性を高めるため、遊歩道の整備と景観上支障となる周辺の森林等の伐採及び小南湖湖沼整備等を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>丹羽長重廟</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小南湖全景</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>廟基礎部の損傷状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>周辺森林等の繁茂状況</p> </div> </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	白河市の中心市街地に隣接する白河藩大名墓所（小南湖）周辺を整備することで、市街地から南湖への回遊性が高まることにより、歴史的風致の維持・向上に寄与する。

事業名	8 都市計画道路一番町大工町線（教会坂通り）整備事業
整備主体	白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（道路事業（基幹事業））
関連計画	白河市第一次総合計画（平成20年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）
事業期間	平成22年度～平成27年度
事業位置	
事業概要	<p>都市計画道路一番町大工町線（教会坂通り）は、歴史的な町並みを活かして進められている歩車共存道路であり、既に完了している歩行系街路とともに歩行系ネットワークの形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現道舗装の高質化及び歩道整備 L=823m W=6.0m</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="text-align: center;"> <p>整備イメージ</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="text-align: center;"> <p>整備イメージ</p>  </div> </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>歴史的建造物を繋ぐ回遊ルートや歩道幅員が確保されることは、まちなかの回遊性が向上し、歴史的街路を活かした歩行系ネットワークが構築されるため、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	9 休養施設（友月山）整備事業
整備主体	白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（道路事業と一体の関連社会資本整備事業）
関連計画	白河市第一次総合計画（平成20年度～）、白河市都市計画マスタープラン（平成21年度～）
事業期間	平成23年度
事業位置	
事業概要	<p>友月山公園は、小南湖とともに市街地に最も近く、友月山頂からは、小峰城跡、市街地等が一望できる程、眺望景観が優れており、春の桜の名所にもなっており、市民に親しまれている公園である。しかし、休養施設が整備されていない状況にある。</p> <p>このことから、ベンチ、トイレ等を含む四阿の整備を行うことにより、市民に親しまれる公園に整備した上で、歩行系ネットワークの向上を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>友月山公園全景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>友月山頂から小峰城三重櫓を望む</p> </div> </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	友月山公園の休養施設が整備されることで、史跡小峰城跡から市街地を経由し、南湖公園を結ぶ回遊ルートの拠点となり、回遊性向上により、歴史的風致の維持・向上に寄与する。

## ④ 伝統的行事・技術継承

事業名	10 無形民俗文化財活動記録作成事業
整備主体	白河市
事業手法	市単独事業
関連計画	—
事業期間	平成23年度～
事業概要	<p>市内各所に残る無形民俗芸能等の活動は、近年後継者不足が加速し、活動の停止に追い込まれる事例が増加しつつある。地域に根差した民俗・芸能活動は、住民の生活の一部を形作っていたものであることから、現状での活動内容について、詳細な調査を行い、活動記録の保存を行う。</p> <p>このことにより、地域住民とともに活動内容の検証を行い、地域活動との結びつきを再認識し、継続した活動が行われる環境の創出に努める。</p>  <p>関辺のさんじもさ踊（県指定無形民俗文化財）</p>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>無形民俗文化財について、活動内容の把握と映像による記録保存を行うことは、活動団体と地域との連帯を深め、無形民俗文化財の保護と継続的な活動を推進することとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	11 しらかわ無形民俗芸能等支援事業
整備主体	白河市
事業手法	市単独事業
関連計画	—
事業期間	平成 21 年度～
事業概要	<p>無形民俗文化財の保存団体を対象に、民俗芸能等に用いる用具類の新規購入や修繕、活動の公開事業に対して財政支援を行う。</p>  <p>奥州白河歌念仏踊（県指定無形民俗文化財）</p>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	<p>無形民俗文化財の活動や活動にかかる衣装や道具等の修復や更新に対して、実態調査に基づき必要な支援を講じていくことで、無形民俗文化財の保護と継続的な活動の維持を図ることとなり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>

事業名	<b>12 伝統的技術伝承事業</b>
整備主体	民間（伝統産業技術者）、白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業と一体の効果促進事業） 市単独事業
関連計画	—
事業期間	平成24年度～
事業概要	<p>石材加工、蔵修復（漆喰）等の伝統技術に関しては、後継者育成に対する見習い期間等の雇用に要する費用の一部について支援を行い、伝統的技術者の育成を図る。（社会資本整備総合交付金事業）</p> <p>酒造業、白河だるま製造等の伝統産業技術に関しては、酒造製法に触れる機会やだるまの製造や絵付け等を行う場を設ける見学・体験型のイベントを開催し、伝統産業についての理解を深める。（市単独事業）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>石材加工技術</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>蔵修復（漆喰）技術</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>酒造製法の見学</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>だるま製造の見学</p>  </div> </div>
事業が歴史的風致の維持向上に寄与する理由	職人の高齢化や後継者不足等により、技術の伝承が途絶えてしまうことから、これらの伝統技術の担い手育成の支援や触れ合う機会を創出することは、伝統技術継承につながり、歴史的風致の維持・向上に寄与する。

## ⑤ 歴史的風致の普及・啓発

事業名	13 白河歴史教科書作成事業
整備主体	白河市
事業手法	社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業と一体の効果促進事業）
関連計画	—
事業期間	平成24年度～
事業概要	<p>白河の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るため、歴史教科書の製作を行う。さらには、「(仮称) しらかわ検定」の開催を目指す。</p> <p style="text-align: center;"><b>6つの歴史的風致</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>①白河提灯まつり</b></li> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>②白河だるまと 白河だるま市</b></li> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>③酒造業にみる 醸造業</b></li> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>④南湖公園の行楽</b></li> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>⑤街道集落</b></li> <li style="width: 45%; text-align: center;"><b>⑥天道念仏と太鼓芸 にみる民俗行事</b></li> </ul>
事業が歴史的風致の持向上に寄与する理由	白河の歴史や伝統活動を正しく学ぶ・触れることは、これらについて、保存・継承活動の担い手となる機会を創出することになるため、歴史的風致の維持・向上に寄与する。

事業名	14 ぐるり白河文化遺産めぐり事業
整備主体	ぐるり白河文化遺産めぐり実行委員会（白河市他）
事業手法	市単独事業
関連計画	中心市街地活性化基本計画
事業期間	平成 21 年度～
事業概要	<p>史跡小峰城跡や、鹿嶋神社祭礼（白河提灯まつり）のルート沿いに所在する多くの寺社、南湖公園内の南湖神社や市街地から同公園までの行楽の経由地となる小南湖、友月山公園等の歴史的建造物をチェックポイントとするコースに設定し、オリジナル図柄のスタンプを収集するスタンプラリーを開催する</p>  <p>小峰城オリジナルスタンプ</p> <p>南湖神社オリジナルスタンプ</p>
事業が歴史的風致の持向上に寄与する理由	<p>まちなか回遊性の向上を図ることにより、地域の歴史的・文化的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持・向上に寄与する。</p>